

拉致問題を考える講演会と コンサートの集い

令和元年 **12月15日** (日)

開場 12:30/開演 13:30~16:25

会場

鳥取市民会館大ホール

手話・要約筆記有ります

入場無料

趣
意

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。私たちは、北朝鮮による日本人拉致問題は人権侵害の最たるものであるとの認識に立ち、同問題を、強く非難するとともに、拉致被害者全員の帰国を実現するよう求めます。また本集いは、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を中心に、国民の間に広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と理解を深めることを目的とし、開催するものです。

講演会

講師 **蓮池 薫 氏**

演題 「拉致問題と人権」
～夢と絆を奪われて～

蓮池薫プロフィール

- ・1957年新潟県柏崎市生まれ。
- ・中央大学法学部3年在学中に拉致され、24年間北朝鮮での生活を余儀なくされる。
- ・帰国後、1年間の市役所勤務を経て、新潟産業大学嘱託職員・非常勤講師として働くかわら、中央大学に復学。
- ・2005年には初の訳書「孤契」を刊行。2008年3月復学した中央大学卒業。
- ・2013年3月新潟大学大学院博士前期課程修了。
- ・2013年4月から現在、新潟産業大学経済学部准教授。訳書「ハル哲学する犬」「私たちの幸せな時間」「トガニ」など20数冊。著書共著1冊を含め5冊。うち2009年6月刊行の「半島へ、ふたたび」(新潮社)は、新潮ドキュメント賞を受賞。2012年10月「拉致と決断」(新潮社)を刊行。



ご家族からのメッセージ

講師

政府認定拉致被害者
松本京子さんの兄

松本 孟 氏

メッセージ

「拉致被害者家族の思い」



コンサート

鳥取県立岩美高等学校

「ブルー・マーティン・ジャズ・オーケストラ」

プロフィール

鳥取県立岩美高等学校は鳥取県の東端、岩美町にある全校生徒187名の小さな学校です。本校のジャズバンドはBlue Martin (青いイワツバメ) Jazz Orchestra。岩美高校のマスコットキャラクター「イワツツ」にちなんだ名前です。当日は各地よりお越しいただいた皆様に渾身のスウィングをお届けします。よろしくお願いいたします。

「鳥取男声合唱団」

プロフィール

「県民による第九公演」が3年に一度鳥取市で開催されますが、常に男性パートが不足する状態がありました。そこで、何とか男性パートを充実したいと1997年12月に行われた「県民による第九鳥取公演」に参加した男性メンバーらが中心となり、翌年(1998年)の4月に鳥取男声合唱団を結成し活動を開始しました。当初は10名ほどの団員でしたが、男声合唱の活動を望んでいた者も多くあり、次々に団員が増えていきました。

10代から80代まで幅広い年齢層と、職業も多種。合唱経験者は多くはありませんが、指揮者の熱意により高い水準の合唱レベルを保っています。

活動は月2回の練習をこなしながら、病院や施設、学校での出張演奏会、鳥取市民音楽祭参加など地域密着型の活動を基本に行っています。また、2年に1回のペースで定期演奏会を行っています。



主催 全国人権擁護委員連合会・中国人権擁護委員連合会
鳥取県人権擁護委員連合会・法務省・鳥取県方法務局・鳥取県

協賛 公益財団法人人権擁護協会

後援 鳥取県内19市町村他54団体

人権イメーキャラクター
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

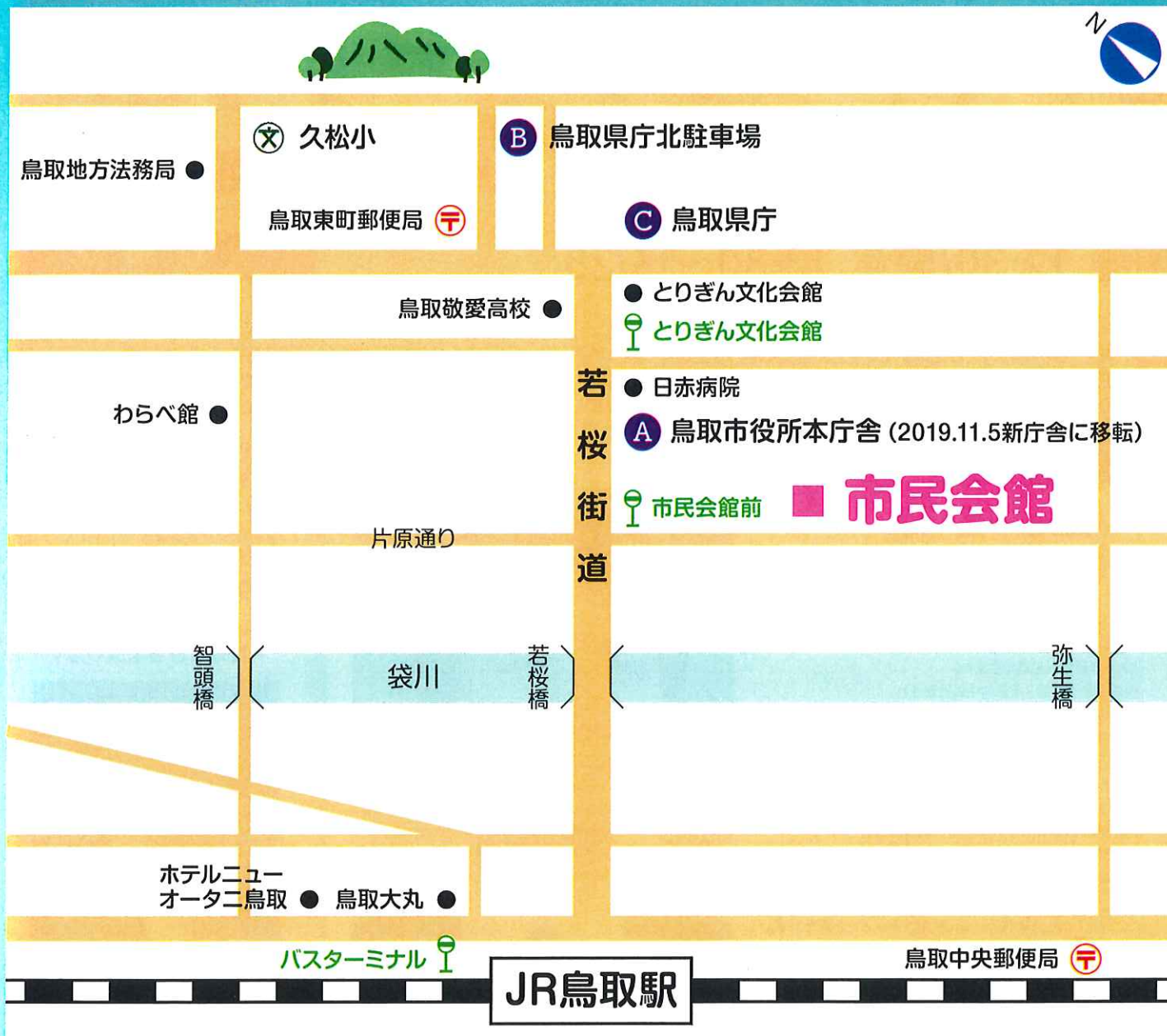


会場：鳥取市民会館

〒680-0041 鳥取市掛出町12

☎0857-24-9411

会場及び駐車場の場所



交通案内

徒歩：JR鳥取駅から若桜街道を
県庁方向へ20分 (1.3km)

バス：100円循環バス「くる梨」

青コース・緑コース

「市民会館前」下車

赤コース

「とりぎん文化会館」下車



鳥取駅バスターミナルからの
所要時間

青コース……………10分

緑コース……………12分

赤コース……………23分

駐車場

A 鳥取市役所本庁舎駐車場(無料)
(新本庁舎に移転後も利用可能)

B 鳥取県庁北駐車場(無料)

C 鳥取県庁駐車場(無料)

お問い合わせ

鳥取県人権擁護委員連合会
(鳥取地方法務局内)

〒680-0011

鳥取市東町2丁目302番地

TEL・FAX兼用 0857-24-5678